

報道関係者各位

Bipolar, BiCMOS, BCDプロセスシリコンファウンドリーの中国大手 上海新進半導体製造有限公司 (SIM-BCD社) と代理店契約を締結

丸文、ファウンドリー事業を強化・推進

エレクトロニクス専門商社の丸文株式会社（以下、丸文）（東京都中央区 社長：堀越 毅一 資本金：62億1,450万円 東証1部）は、Bipolar、BiCMOS、BCDプロセスに特化した中国の大手シリコンファウンドリー企業である上海新進半導体製造有限公司（Shanghai SIM BCD Semiconductor Manufacturing Co.,Ltd.：以下SIM-BCD社）（中国上海 総裁：孫吉偉）と代理店契約を締結し、ファウンドリー事業への取り組みを強化・推進していくことになりましたのでお知らせします。

この度の代理店契約締結は、ファウンドリービジネスを取り込むことで半導体ソリューションビジネスの強化を図る丸文と、日本におけるファウンドリービジネスの拡大を狙うSIM-BCD社との意向が一致したものです。これにより丸文は、SIM-BCD社の国内初の戦略的パートナーとして日本国内のマーケティングならびに営業活動を担当します。

SIM-BCD社は、Bipolar、BiCMOS、BCDのプロセスに特化したシリコンファウンドリーとして設立されました。Bipolarプロセスでは中国で唯一6インチウェハープロセス工場を立ち上げた実績があり、これまで日本国内および海外の多くの半導体メーカーやファブレスメーカーに、ファウンドリーサービスを提供しています。

丸文は、これらプロセス技術での日本企業の製造委託ニーズを調査し、SIM-BCD社へのファウンドリー化を提案していきます。

また単なる仲介にとどまらず、ファウンドリーに委託する際に生じる顧客の煩雑な業務を軽減するために、丸文のパートナーであるデザインハウスの設計力を活かしたデザインサポート、お客様固有のプロセスとSIM-BCD社のプロセスを調整するためのコンサルタントサポートなども行います。

丸文は、すでに中芯国際集成电路製造（上海）有限公司（SMIC社）とパートナー提携を結び、CMOS系製品をサポートしていますが、SIM-BCD社との提携によりBipolar系製品が加わることで、幅広い分野におけるファウンドリー対応が図れるようになります。

また丸文はファウンドリーに限らず、日本の半導体メーカーやセットメーカーの多様化・高度化する要求に対し、半導体の設計、パッケージング、各種部材の調達、ボードへのキッティング、物流代行に至る半導体に関わる全てのサービスを提供していきたいと考えています。今後もファウンドリー企業やデザインハウスとの戦略的パートナーシップを推進していきます。

《上海新進半導体製造有限公司の概要》

1. 代表者：総裁 (President) 孫 吉偉 (ジー ウェイ ソン)
2. 本 社：上海市宜山路800号
3. 設 立：2001年1月
4. 資 本 金：US\$42M
5. 従 業 員：300名
6. 事業内容：上海新進半導体製造有限公司は、6インチBipolarを中心とする高性能アナログウェハのシリコンファウンドリー企業で、Bipolar、BiCMOS、BCDMOSのプロセスファウンドリーサービスを行う。高精度アナログ技術の開発を続けることで、高電圧デバイスを集積させたパワーICに強みを持つ。また単なるファウンドリー機能にとどまらず、関連会社やパートナーを通じてデザイン機能、パッケージング、検査機能に至るまで、お客様の要求にお応えする高品質なサービスをトータルに提供している。
SIM-BCD社の詳細については、www.simbcd.com をご覧ください。

《丸文株式会社の概要》

1. 代表者：堀越 毅一
2. 本 社：東京都中央区日本橋大伝馬町8-1
3. 設 立：1947年
4. 資 本 金：62億1,450万円
5. 従 業 員：983名 (2002年4月1日現在)
6. 売 上 高：1,381億円 (2002年3月期連結)
7. 事業内容：集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の最先端エレクトロニクス製品を販売。国内の独立系半導体商社ではトップクラス。テキサス・インスツルメンツ社やモトローラ社、フィリップス社、セイコーエプソン社などの大手代理店。丸文は1982年より、国内の半導体商社として世界で初めてシリコンファウンドリービジネスを手がける。また、世界最大の半導体ディストリビュータである米国Arrow Electronics、Inc. と事業提携し、1998年にMarubun/Arrow ASIA、1999年にはMarubun/Arrow USAを設立。海外へ生産移管するお客様に対し、グローバルレベルでのサービスサポートの実現を目指している。東京証券取引所市場第1部に上場。(コード番号：7537)
丸文株式会社の詳細については、www.marubun.co.jp をご覧ください。

【このニュースリリースに関するお問い合わせ】

丸 文 株 式 会 社

中央区日本橋大伝馬町8-1

担当部署： 広報室

担 当 者： 蟹沢、喜多

電 話： 03-3639-9803

F A X： 03-5644-7693